アカウント

Appleポリシーエディターの アカウント セクションでは、メール、 Exchange、Google 、カレンダー、連絡先、ディレクトリのアカウントを iPhone、 iPad、 Macに追加します。
アカウントを追加 をクリックし、種類を選択します。このセクションには、 アカウントの変更を許可
制限（監視対象デバイス）も含まれます。

Mac（ macOS 13以降）では、アカウントは管理に登録されたユーザー（通常は Mac を登録したユーザー）のセッションに、そのユーザーがログインしているときにインストールされま
す。デバイスページでは、これらのユーザーが Macユーザー の下に、アカウントの状態とともに一覧表示されます。デバイスユーザーからメールアドレスを取得
するアカウントは、 Cerberus EnterpriseでMacに割り当てられたユーザーを使用します。

共通設定
デバイスユーザーの名前とメール （メール、 Exchange、Google ）：各デバイスは、ユーザーページで設定されたそのユーザーの名前とメールアドレスを使用しま
す（ Googleの場合、ユーザーの Google
アカウント）。ユーザーのいないデバイス、またはユーザーにメールアドレスがないデバイスには
、アカウントは配信されません。それ以外の場合は、固定のメールアドレスと氏名を設定します。
アカウント名 （任意）：設定およびアプリ内でのアカウントの名前。
ユーザー名 とパスワード （任意）：ユーザー名には変数 $EMAIL$、$USERNAME$、 $FULLNAME$、$SERIAL$、$UDID$
を含めることができます。パスワードを空にすると、ユーザーがデバイスで入力できます。両方を
空にすると、ユーザーが両方を入力できます。
適用先 ：アカウントを特定のデバイスの種類に限定します。

アカウントの種類
メールアカウント ： IMAPまたは POP の受信サーバーと送信サーバー、およびそれぞれのポートと認証。送信サーバーは、受信サーバー
と同じユーザー名とパスワードを使用できます。
Exchangeアカウント （Exchange ActiveSync ）：サーバー。空欄にすると、メールアドレスから検索します。サービス（メール、連絡先、カレ
ンダー、リマインダー、メモ）と、ユーザーがそれらを変更できるかどうかを選択します。
最新の認証（ OAuth） では、ユーザーは IDプロバイダー（ Microsoft 365

など）のページでサインインします。 認証証明書 （ iOS 17 以降）は、証明書でデバイスを認証します。

- **Google**アカウント ：ユーザーは指定されたメールアドレスで Google アカウントにサインインします。
- カレンダーアカウント（ **CalDAV**）と連絡先アカウント（ **CardDAV**）：サーバー、ポート、パス。
- ディレクトリ（ **LDAP**）：サーバーとポート、および連絡先の検索に使用する検索（検索ベース、スコープ、説明）。
- 購読カレンダー ：カレンダーの URL（ https、 http、 webcal）。

S/MIME

メールおよび Exchangeアカウントは、 S/MIME（ iOS 17 以降）でメッセージに署名および暗号化できます。それぞれについて、証明書を選択します：証明書ページのいずれか、デバイスユーザーの証明書、または SCEP サーバーから要求した証明書。ユーザーがオフにできるようにしたり、別の証明書を選択できるようにしたり、暗号化についてメッセージごとに切り替えを表示したりできます。

セキュリティ

パスワードと証明書は、デバイスに送信される設定には含まれません。各デバイスは、管理証明書でリクエストに署名して、 Cerberus Enterprise から独自の認証情報をダウンロードします。これらはログには記録されません。

Revision #6
Created 2026-11-10 15:16:19 UTC by Admin
Updated 2026-11-12 09:55:49 UTC by Admin